

令和2年度 第1回防府市障害者保健福祉推進協議会及び防府市地域総合支援協議会
会議録要旨

日 時：令和2年10月8日(木) 午後6時30分から午後8時まで
場 所：防府市保健センター

事前配付資料の確認

次第「1開会」は記載省略

2 議事

(1) 第四次防府市障害者福祉長期計画の実施状況について

【事務局説明】

1. 第四次防府市障害者福祉計画の実施状況について説明

【質疑応答】

A委員

27 ページ、項目 63 成年後見制度の周知・活用について、平成 25 年度から令和元年度までの、法人成年後見受任数は 2 人から 0 人と推移しているが、困難な事例はなかったと理解してよろしいか。

事務局

法人成年後見人制度については事例が少ない。困難な事例がないわけではないが、現状、個人の成年後見人に依頼する事案が多い。今後、法人成年後見人の推進を図りたいと考えている。

B委員

35 ページ、項目 87 災害時の支援体制の整備について、市内福祉避難所は 11 箇所となっているが、障害のある人の福祉避難所に関する認知度が低いようである。災害時のために福祉避難所の啓発活動を進めていくべきではないだろうか。私個人的には実績評価 C とあるが少し甘いのではないかと考えている。

また、要支援者が福祉避難所へ避難する際の支援体制について自治体の対応が不十分であると感じている。前述の内容について状況の説明をお願いしたい。

事務局

災害時における要支援者の避難行動について、個別支援計画の作成等を進めているが、十分な体制を整備できていないのが現状である。周知活動については、市の防災危機管理課が地域での説明を行っている。今後、福祉避難所の整備も含めて推進を図りたいと考えている。

なお、福祉避難所は二次的避難所の役割を担っており、災害から2、3日後に開設されるため直接福祉避難所へ避難することはできない。通常の避難所へ避難した後に保健師等のトリアージにより福祉避難所の利用者を選定し福祉避難所へ案内する。一次的避難場所となっていない点については御理解いただきたい。

A委員

福祉避難所について、重度の知的障害・精神障害の方は一次避難所から二次避難所へ避難する過程を理解することは難しいのではないだろうか。御家族の方々も避難できる場所を事前に把握することで安心できるのではないだろうか。

事務局

福祉避難所は希望する場合に必ずしも避難できるわけではないため、事前に指定して避難することは難しい。そのため、支援が必要な方は障害福祉サービスの短期入所を利用することで対応を図りたいと考えており整備を進めている。

(2) 第五次防府市障害者福祉長期計画の策定について

【事務局説明】

1. 第五次防府市障害者福祉長期計画（素案）について説明

【質疑応答】

B委員

障害者福祉施設について、市の身体障害者福祉センターは身体障害者に限っているのではないだろうか。市の障害者施設として様々なニーズを反映した施設整備の充実化を進めていくべきではないだろうか。

また、多くの他市町村では障害者福祉センターという名称で事業を行っているようである。

事務局

身体障害者福祉センターについては、施設名に身体とあるが数年前から身体・知的・精神の3障害者について支援を行っているところである。今後も防府市社会福祉事業団等と連携を図りながら支援の充実に努めていきたいと考えている。

B委員

身体障害者福祉センターの施設名称について、身体障害者に限らないことが分かるような変更を検討してもらえないだろうか。私自身の近辺の方からも身体障害者福祉センターは身体障害者の支援施設と認識をされている方もいるようである。

事務局

身体障害者福祉センターの施設名称については、今回いただいた意見も踏まえ、考えていきたい。

(3) 令和元年度相談支援事業所支援実績報告について

【事務局説明】

1. 令和元年度相談支援事業所支援実績報告について説明

【質疑応答】

A委員

生活の相談とはどのような相談が多いのだろうか。

事務局

具体的な内容までは掌握しているわけではないが、日常生活における不安等の相談が多いと聞いている。

相談支援事業所

相談の内容としては、家計・経済における不安等の生活に密着した経済的な理由からくる相談が増えてきていると感じている。相談内容が生活全般に関するものが多くなっているため、生活の部分的な支援というより包括的な支援が必要となってきている。

(4) 各専門部会の令和元年度活動実績及び令和2年度活動計画について

【事務局説明】

1. 各専門部会の令和元年度活動実績及び令和2年度活動計画について説明

【質疑応答】

A委員

保護者サークル・団体連絡会の部会活動実績について、成年後見に関する意見や要望を防府市成年後見制度利用促進検討会に届けるとあるが進捗状況はどうなっているか。

事務局

保護者サークル・団体連絡会の活動に防府市成年後見制度利用促進検討会の検討委員も参加しており、定期的に専門部会の意見や要望を伝えている。

B委員

新型コロナウイルスの状況下で専門部会活動の計画の中でリモート会議を行う等工夫をしている。要望となるが、相談支援において直接面談して支援を行うことが多いが

リモートで相談できるような取り組みも進めていけるよう検討いただきたい。

(5) 障害者差別解消法に関する本市の取組状況について

【事務局説明】

1. 市役所で相談のあった障害者差別に関する不適切な事案を報告
2. 今年度の取組み内容を報告

【質疑応答】

意見なし

以上により議事終了。